



合志市

農業委員会だより

第16号

平成26年3月20日発行

■発行／編集 合志市農業委員会 〒861-1195 合志市竹迫 2140 番地 TEL096-248-1487



主な
内容

- 農地賃借料情報
- 農業女性研修
- 農地パトロール

- 農地転用許可
- 農業委員研修
- 家族経営協定

合志市農地賃借料情報

平成 25 年 1 月～ 12 月までに締結された賃借料水準は以下のとおりです。
場所・作付作物などによって金額に差があります。あくまで参考金額ですので契約にあたっては、貸し手借り手双方の信頼関係に基づき、十分話し合いの上決めてください。

(金額は 10 a 当たり)

	ほ場整備内		ほ場整備外	
	田	畠	田	畠
集計筆数	120	137	18	85
平均額	18,700 円	15,800 円	22,400 円	19,000 円
最高額	30,000 円	25,000 円	30,000 円	26,000 円
最低額	10,000 円	10,000 円	15,000 円	10,000 円

農地の売買・貸借には許可が必要です。

農地を売買・貸借するとき(3条申請・基盤強化)や、農地転用(4条申請・5条申請)などをするときは許可が必要です。申請の締め切り日や許可までのスケジュールは以下のようになっております。

日程	3条 農地を売買・貸借するとき	4条 自分名義の農地を転用するとき	5条 他人名義の農地を買ったり借りたりして転用するとき	基盤強化 専業農家が規模拡大の為に農地を売買・貸借するとき
毎月 10 日	申請書締め切り			
毎月 24 日	現地調査			
毎月 25 日	農業委員会総会			
月末	許可書交付	県へ進達	公 告	
翌月末		許可書交付		

※日程はあくまで目安で、前後することがあります。

※市街化区域内の届出は隨時受け付けております。(受理通知には、受付日から 10 日程度かかります。)



うさぎ農園ホームページ
<http://www.usagi-farm.com/>

今回の表紙は、イタリア野菜など栽培、就農 3 年目「うさぎ農園」の月野陽さん・亜衣さん夫妻(北)です。陽さんは県外で航空自衛官、亜衣さんは高校教師として働いていましたが、「祖父や父が守ってくれた牧場跡地を昔のように楽しく、活気を取り戻したい。」との思いから就農を決意。地元に帰り、松橋のトマト農家の住み込み研修で、有機栽培に出会い無農薬無化学肥料で色とりどりのイタリア野菜を中心日に本、世界の野菜を栽培しています。無農薬、販売方法を「直接」にこだわり、野菜セットを飲食店やご家庭に配送。また、車の移動力ファーミング栽培した野菜を使った「野菜たっぷりカレー」などを提供しています。「牧場跡地の雰囲気のある小屋を生かして農園カフェをするのが目標。夫婦でアイデアを出し、農業を楽しみたい」「この土地が活気を取り戻し楽しい場所になれば」と終始ニコニコ笑顔の二人。「うさぎ農園」の雰囲気にぴったりでした。

表紙の説明

農業女性アドバイザー 先進地視察研修

糸島市 伊都菜彩

9月27日、農業女性アドバイザー先進地視察研修（福岡県糸島市）に、農業女性アドバイザー・女性農業委員・合志市認定農業者協議会女性部役員12人が参加しました。

九州だけでなく全国でも有数の来客数や売り上げを誇る地域農産物直売所の「JA糸島産直市場 伊都菜彩」を視察。広大な売り場にはたくさんの農畜産物、惣菜、鮮魚品などがそろっており、活気がありました。松隈貴幸店長から直売所の概要や農家の所得向上を理念とする取り組みについて説明を受け、参加者からは積極的な質問があり、今後農業業務に生かすことができる有意義な研修でした。



人生は一度きり 自分らしく生きる ～農業女性研修会～

12月4日、合志市担い手育成総合支援協議会・合志市認定農業者協議会主催の合志市農業女性研修会を行いました。この研修会は「女性だけで話しを聞く機会があればいいね」というきっかけから始まったもので、市女性農業者など28人が参加しました。

研修会では、家族で繁殖牛・肥育牛一貫経営し、菊陽町女性農業委員でもある那須眞理子さんが「人生は一度きり 自分らしく生きる」と題し、講演しました。自身が農家に嫁いだ時代の社会環境や人生観、女性農業委員の経験をユーモア交え説明し、自分らしい人生を謳歌するにはどうしたらいいのか、本当の意味での男女共同参画とは何かを話しました。参加者からは農家女性としてのさまざまな質問もあり、終始笑いの絶えない意見交換を通して交流を深めることができました。



農地パトロール

9月、市内全域の農地パトロールを実施しました。耕作放棄地の雑草は、病害虫の発生や、枯れ草からの火災など近隣の農地に影響を与えるだけでなく、不法投棄の場になります。年に一度は耕起するなど適切な管理をするか、地域の担い手に利用集積を図ってください。担い手が見つからない人、耕作放棄地の解消方法が見つからない人は、農業委員会や地区の農業委員へご相談ください。



農業委員先進地視察研修 都城市・西都市

9月30日・10月1日、農業委員先進地視察研修（宮崎県都城市・西都市）に、農業委員・事務局22人が参加しました。

「農事組合法人きらり農場高木」「西都市農業委員会」「都農ワイン施設」などを視察しました。今後実践できるような事例を聞いたり、さまざまな質問をしたりと同じ現場の思いを交換できました。



家族経営協定調印式

12月26日、家族経営協定調印式を行ないました。この協定調印式は、農業でも仕事の役割分担や、給料形態をきちんと文書にして経営をすることを目的にしており、



今回6組の家族が締結しました。調印後、締結者代表の大藪裕介さん（黒石）から「家族みんなで経営を話し合いながら、健康で仲良く仕事をして行きたい」とあいさつがありました。

焼きおにぎりのおじや風野菜スープ

材料	おにぎり	・・・ 2個
(2人分)	ほうれんそう	・・・ 1/4 束
	大根	・・・ 1/6 本
	ねぎ	・・・ 1本
	えのきだけ	・・・ 1/2 株
	あげ	・・・ 1枚
	卵	・・・ 1個
	だし汁	・・・ 300cc
	薄口しょうゆ	・・・ 大さじ 1弱



作り方

- ① おにぎりにしょうゆをつけて焼く。
- ② だし汁に薄口しょうゆを入れ、千切りにした大根をシヤキシヤキ感が残るように煮る。
- ③ 石づきを落とし半分に切ったえのきだけ、短冊切りしたあげ、4cm幅に切ったほうれんそうを入れて、ひと煮立ちしたら、斜め切りしたねぎ、溶き卵を入れる。
- ④ 熱々の焼きおにぎりを深めの器に入れて、③をたっぷりかける。

★調味料などは好みで加減してください。



月野さんの野菜

だいぶんあたたかくな
り春めいてきましたね。
最近健康教室に参加す
る機会があり、改めて食
事と運動のバランスが大
切だな。と感じました。
おいしいものを食べるこ
とが好きな私には食事の
みのダイエットは無理と
痛感。自分なりに食事で
は栄養のある野菜を先に
食べたり、間食をほんの
少し控え、ジムなどで楽
しく運動しています。
今回紹介したレシピは、
結構ボリュームもあり、
お好みの野菜でもできて
おすすめです。ぜひお試
し下さい。

あとがき